

Mah!ライブラリー 室内楽定期演奏会 Vol.44

室内楽の愉しみ

◀・ The joy of chamber music ・▶



AKI
SAWA

ヴァイオリン
澤 亜樹



KAZUKI
SAWA

ヴィオラ
澤 和樹



RIKA
SUGATA

ピアノ
菅田 利佳



SAKURA
TOBA

チェロ
鳥羽 咲音

2025年12月14日(日) 開場: 13:30 開演: 14:00

会場: 和歌山県立図書館 メディア・アート・ホール

一般: 4000円 学生: 2000円

Program

シューベルト: 弦楽三重奏曲 No.1 変ロ長調 D.471

ベートーヴェン: 弦楽三重奏曲 ニ長調 Op.8「セレナーデ」

フォーレ: ピアノ四重奏曲 No.1 ハ短調 Op.15

※内容は変更する場合もございます



和歌山市西高松1丁目7-38
きのくに志学館2階
無料駐車場77台



和歌山県立図書館 公式Instagram
上記QRよりフォローお願い致します。
メディア・アート・ホールでのコンサートを中心に情報を発信します。

お問合せ

和歌山県立図書館文化情報センター TEL.073-436-9530

チケット取扱

県民文化会館、和歌山城ホール、プレイガイド、LURUMUSIC狐島

室内楽の愉しみ

The joy of chamber music

2025年12月14日(日) 開場: 13:30 開演: 14:00

会場: 和歌山県立図書館 メディア・アート・ホール

一般: 4000円 学生: 2000円

Program

- シューベルト: 弦楽三重奏曲 No.1 変ロ長調 D.471
- ベートーヴェン: 弦楽三重奏曲 ニ長調 Op.8「セレナーデ」
- フォーレ: ピアノ四重奏曲 No.1 ハ短調 Op.15

和歌山県立図書館
メディア・アート・ホール

和歌山市西高松1丁目7-38
きのくに志学館2階
無料駐車場77台



出演者



澤 亜樹 Sawa Aki ヴァイオリン

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部首席卒業。学内にて安宅賞、アカンサス音楽賞受賞。2006年、第17回パリ国際バハコンクール・ヴァイオリン部門で第2位受賞。2010年より2年間、文化庁新進芸術家海外研修員として、英国王立音楽院に留学し、最高位のDiploma of Royal Academy of Music (DipRAM)を得て首席卒業。学内にて、Wilfrid Parry Prize, Roth Prize, Regency Award等多数受賞。2010/2011年度ロンドン交響楽団研修生。青山音楽賞新人賞、松方ホール音楽賞受賞。これまでに藝大フィルハーモニア管弦楽団、ウクライナ国立フィルハーモニー、関西フィルハーモニー管弦楽団と共演。2014年、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。修了時に大学院アカンサス賞受賞。東京文化会館にてデビューリサイタルを開催。現在、東京藝術大学音楽学部、洗足学園音楽大学非常勤講師および藝大フィルハーモニア管弦楽団コンサートマスター。カルテット・オーリブ、ムジカ・ヴィッツメンバー。



菅田 利佳 Sugata Rika ピアノ

2000年、和歌山市生まれ。5歳よりピアノを始める。2023年、東京大学教育学部を首席卒業。同大学総長大賞を受賞。在学中、文化、芸術を通じて国連と若者を結ぶ東京大学UNiTeで代表を務め、多数の国際会議に登壇。現在は、外資系金融機関に勤務しながら演奏・講演活動を行う。熊楠の里音楽コンクール第1位、南方熊楠顕彰会会長賞、ヘレンケラー記念音楽コンクール第1位などを受賞。東京6大学ピアノ連盟によるコンサート、ヤングアーティストリサイタル、紀の国わかや

ま文化祭などで演奏。ニース夏期国際音楽アカデミー(フランス)にて、オリヴィエ・ギャルドン、ミシェル・ペロフの各氏に師事し、コンサートに出演。2024年6月、ザ・シンフォニーホールにて澤和樹氏指揮、千里フィルハーモニア・大阪と共演。2025年11月、すみだトリフォニーホールにてリサイタル。これまでに、吉田陽子、加藤よしこ、宮下直子、白根薫、黄木友里香、須田真美子の各氏に師事。オリヴィエ・ギャルドン、シャルル・リシャル＝アムランの各氏よりレッスンを受講。



澤 和樹 Sawa Kazuki ヴィオラ

1979年、東京藝術大学大学院修了。「安宅賞」受賞。ロン＝ティボー、ヴィエニャフスキ、ミュンヘンなどの国際コンクールに入賞。イザイ・メダル、ボルドー音楽祭金メダル受賞などヴァイオリニストとして国際的に活躍。'80年より文化庁在外研修員としてロンドンに派遣、'84年に東京藝大に迎えられるとともに本格的な演奏活動を開始。'89年には、文部省在外研究員としてロンドンの王立音楽院に派遣される。'90年、澤クワレットを結成。'96より指揮活動を開始。ヴィオラ奏者としては、これまでアマデウスQメンバー、グスタフ・マーラーQ、クスQ、カードウッチQらと共演。ヘンシェルQとは2008年にマックス・ブルッフの弦楽五重奏曲の世界初演及び世界初録音を、2012年にはスペイン王室所蔵のストラディヴァリウスによる弦楽五重奏を演奏し、絶賛された。2004年、和歌山県文化賞受賞。東京藝術大学音楽学部教授、音楽学部長を経て2016年より東京藝術大学長。英国王立音楽院名誉教授。和歌山県立図書館音楽監督。



鳥羽 咲音 Toba Sakura チェロ

2005年、音楽家の両親のもと、ウィーンで生まれる。2018年第19回モスクワ若い音楽家のためのコンクール「くるみ割り人形」弦楽器部門で銅賞受賞など、数多くのコンクールで入賞、優勝。2019年3月に初のソロ・リサイタルを開催、10月には沼尻竜典指揮/日本フィルとチャイコフスキー「ロココの主題による変奏曲」をサントリーホールで演奏。以後、読響、日本フィルなど数多くの共演を重ね、東京・春・音楽祭、ブラハ・ドヴォルザーク音楽祭など、幅広く活躍している。2019年には世界に挑む若い音楽家とアスリートに贈られる第2回「服部真二音楽賞」を受賞。使用楽器はアンネ＝ゾフィー・ムター財団より貸与された1840年製ジャン＝バティスト・ヴィヨーム。Mutter's Virtuosiのメンバーとしてツアーに参加し、室内楽でもムターと共演。6歳から毛利伯郎氏に師事。公益財団法人工副記念リクルート財団第50回(2021年)奨学生および、公益財団法人ロームミュージックファンデーション2021、2022年度奨学生。2022年よりベルリン芸術大学にてマインツ氏に師事。